

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)のメールマガジン第146号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. 最新の活動情報
3. これからの活動情報
4. コラム『大学対抗交渉コンペティション後の歩み』  
株式会社INPEX シニアリーガルカウンセラー 外国法事務弁護士 John Ribeiro 氏

---

1. トピックス

---

- ◆セミナーを淡路島及びオンラインで開催します。  
詳細は<3. これからの活動>にて。

---

2. これからの活動情報

---

◆セミナーのご案内

日 時:3月8日(火)13:00~14:00  
場 所:淡路島及びオンライン  
内 容:理屈ではなく行動力! ~なりたい自分になる為の行動とは~  
講 師:株式会社パソナグループ 若手社員3名  
参 加 費:会員・学生/無料 一般/500円  
後 援:株式会社パソナグループ  
申込方法:下記URLよりお申込みください  
<https://forms.office.com/r/fRu4MDTi8H>

・パンフレット <http://www.npo-glea.org/glea/?p=2394>

◆第5回 中・高等学校交渉コンペティション

日時:3月20日(日)13:00~16:00  
場所:東京都立小松川高等学校及びオンライン  
後援:NPO法人GLEA/大学対抗交渉コンペティション運営委員会

---

4. 今月のリーダーシップ情報 【コラム/column】

---

株式会社INPEX

シニアリーガルカウンセル  
外国法事務弁護士 John Ribeiro 氏

### 『大学対抗交渉コンペティション後の歩み』

私は2004年から大学対抗交渉コンペティションに参加させていただくことができ、とても幸運でした。最初の2年間は参加者、1年間はコーチ、そしてその後、審査員として交渉コンペの進歩を見てきました。交渉コンペは私の人生の方向性を変える機会となりました。

大阪大学大学院博士課程の学生として、交渉、仲裁、そしてリーダーシップの裏側にある理論と学問に興味を持ち研究していました。コーチとして参加をした年、Queen Mary University of Londonから来賓参加をされていたMistelis教授と出会いました。彼はschool of international arbitrationのリサーチフェローとしての職を紹介してくださり、私は英国にてソリシターとして資格を取るための勉強ができました。資格を取得後、弁護士事務所Herbert Smith Freehillsに就職し、ヨーロッパ、中東、東南アジア、日本での国際商事仲裁の代理人として勤務しました。

学生時代に交渉コンペが私に与えてくれた貴重な経験と指導を、参加者に少しでもお返ししたいとの思いで、昨今の交渉コンペに関わっています。交渉コンペはネゴシエーションと仲裁の学問を学ぶ機会や、実務の一端を経験できる場でありながら、自分の強みや発展分野を内省する機会、そして人生の方向性を変えるチャンスなのです。

そして何よりも、Vis Moot国際学生模擬仲裁大会に参加していたヨーロッパの同僚の言葉を借りると「このような競争は人生とプロとしてのキャリアを通して長年続く、貴重な友人とのつながりを生み出します」。私も実感しており、交渉コンペに出会えたことに感謝しています。

---

### 情報募集中

---

メールマガジン「グローバルリーダーシップ通信」で、  
会員の皆様に発信されたい内容や活動等がございましたら、  
毎月20日頃迄に事務局までご連絡下さい。

---

### 本メールマガジンについて

---

配信先ご変更や配信ご不要の場合は、件名に「配信先変更」又は  
「配信不要」と明記してglea@npo-glea.org迄ご連絡下さい。

=====  
発行元：NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション

発行責任者：野村 美明

編集者：事務局 神谷 留奈

(TEL)070-6560-2633

(FAX) 06-6853-3081

(E-mail) [glea@npo-glea.org](mailto:glea@npo-glea.org)